小学校国語科の物語作品の評価のためのルーブリック

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価観点 | １．物語の設定 | ２．表現技法 | ３．物語の展開 | ４．言語事項 |
| 評価規準 | 物語の特徴を、いつ、どこで、だれが、どうした、どんなトラブルがおきた、どうやって解決した、というポイントで設定できる。 | 物語の中に、くりかえし表現、色やにおいを表す言葉、心を表す言葉、音や動きを表す言葉という種類を組み込むことができる。 | 主人公の物語展開を、これまでに読んだ物語や自分の経験を生かして、個性的に作り出し、物語の創作に生かすことができる。 | 文頭一文字下げや、正しい漢字の書き方、「、」や「。」の正しい打ち方、「を」と「お」や「わ」と「は」の区別などができる。 |
| 判断基準 | レベル３ | ６つのポイントのうち、５つ以上で物語の特徴をカルタで整理して設定することができる。 | ４つの表現技法のうち、３つ以上の種類の単語を表現力豊かに活用することができる。 | トラブルを解決するアイデアが個性的で、物語が創意工夫によって豊かに展開している。 | 正しい日本語を使うことができており、誤字や脱字もほとんどなく、きれいに清書できている。 |
| レベル２ | ６つのポイントのうち、３つから４つについて物語の特徴をカルタで整理して設定することができる。 | ４つの表現技法のうち、３つ以上の種類の単語を活用することができるが、活用する回数が少ない。 | 物語展開のアイデアとしてこれまで読んだものを使うことが多いが、物語として成立している。 | いくつか文法上の間違いはあるが、ほぼ正確に書けており、丁寧に清書しようとする態度が見られる。 |
| レベル１ | 物語の特徴を、ポイントを組み合わせて設定することができない。 | ４つの表現技法のうち、１つまたは２つの種類だけを活用している。 | これまでに読んだ物語のアイデアを使っているが、物語の展開が十分でない。 | 文法上の間違いが多く、きれいに清書できていないが、努力している。 |

※レベル１を１点、レベル２を２点、レベル３を３点として採点し、最高点を12点、最低点を４点とする。

中学校社会科のレポートの評価のためのルーブリック

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| レベル | １．論理構成 | ２．習得した知識の活用 | ３．事実と意見の区別 | ４．文体 |
| ３ | レポート全体を通して、「型」を活用するとともに論理的で読み易い文章になっている。 | 授業で習得した知識や用語を、自分の意見を述べるために４つ以上活用している。 | 根拠としての事実や資料を引用して自分の意見を説得的に展開している。 | 用語の使い方や意味に誤りがなく、常体・敬体の区別と段落構成ができている。 |
| ２ | レポートの「型」を文章全体にわたって使えている。 | 授業で習得した知識や用語を３つ以上使えている。 | 事実を受けて自分の意見を書くことができている。 | 用語の使い方や意味に誤りがなく、常体・敬体の区別ができている。 |
| １ | レポートの「型」を１回は使えている。 | 授業で習得した知識や用語を１つまたは２つ使えている。 | 事実のみを書いている。 | 常体・敬体の区別や段落構成があいまいである。 |

※レベル１を１点、レベル２を２点、レベル３を３点として採点し、最高点を12点、最低点を４点とする。

中学校英語科のスピーチ表現の評価のためのルーブリック

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| レベル | １．論理構成 | ２．習得した知識・技能の活用 | ３．メッセージ性 | ４．発音 |
| ３ | スピーチの構成の「型」がしっかりと使えていて、説得力がある。 | この単元で新たに習得した単語、フレーズ、慣用表現が５つ以上使えている。 | 自分の特技、趣味、夢が語られていて、個性的なメッセージを含んでいる。 | 単語の発音、イントネーション、強調表現がほぼ正確である。 |
| ２ | スピーチの構成の「型」があいまいなために、わかりにくい部分がある | この単元で新たに習得した単語、フレーズ、慣用表現が３つから４つ使えている。 | 自分の特技、趣味、夢が語られているが、一般的な内容がほとんどである。 | 単語の発音、イントネーション、強調表現にやや不正確なものがある。 |
| １ | スピーチの構成の「型」が十分に使えていないため、わかりにくい。 | この単元で新たに習得した単語、フレーズ、慣用表現などをほとんど使えていない。 | 自己紹介の内容が限られていて、個性的な内容が含まれていない。 | 単語の発音、イントネーション、強調表現に不正確なものが多い。 |

※レベル１を１点、レベル２を２点、レベル３として採点し、最高点を12点、最低点を４点とする。